



アンケート調査①

埼玉県内新卒者採用状況調査

採用実績は「ほぼ計画通り」が5割を下回り、企業の採用環境

2023年度の新卒者の採用状況について、県内企業へのアンケート調査を実施した。

✓ 採用計画の有無

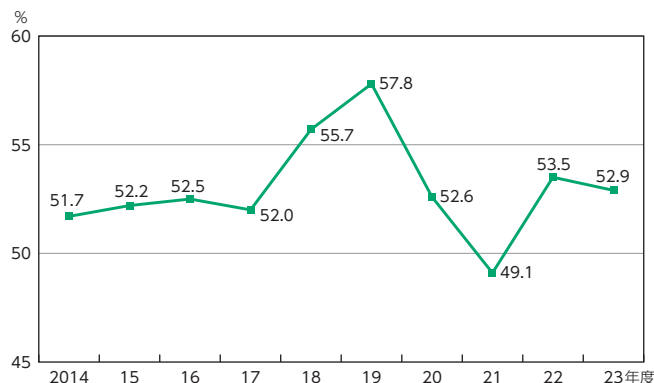
2023年4月入社の新卒者について、採用計画が「有った」企業の割合は前年調査（2022年4月）の53.5%からほぼ横ばいの52.9%（前年比▲0.6ポイント）となった。

新卒者の採用計画が「有った」とする企業はコロナ禍の2021年に5割を下回ったが、2022年には5割を超える水準まで回復し、2023年もほぼ同じ結果となった。

業種別にみると、採用計画の「有った」企業割合は製造業56.7%（前年比▲0.6ポイント）、非製造業50.5%（同▲0.9ポイント）となった。両業種ともに5割を超える企業で採用計画が「有った」としているが、特に製造業で採用計画が「有った」とする企業が多かった。

個別業種別にみると、採用計画が「有った」企業割合が高かったのは、製造業では技術革新などのため人材の確保が急がれている「電気機械」（76.9%）や「輸送機械」（75.0%）、非製造業では深刻な人手不足が続く「建設業」（81.1%）や、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けたが、経済活動の再開に伴い大きく回復した「飲食店・宿泊」（71.4%）であった。

● 採用計画が「有った」企業割合の推移



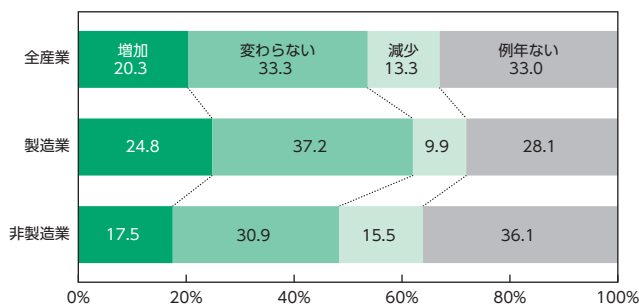
✓ 採用計画人数の前年度比増減

新卒者の採用計画人数は、前年に比べ「増加」20.3%（前年比▲1.9ポイント）、「変わらない」33.3%（同+1.6ポイント）、「減少」13.3%（同+1.5ポイント）、「例年ない」33.0%（同▲1.3ポイント）となり、「増加」が「減少」を上回った。

業種別にみると、製造業は「増加」24.8%（同+0.5ポイント）、「変わらない」37.2%（同+2.6ポイント）、「減少」9.9%（同▲2.2ポイント）、「例年ない」28.1%（同▲0.9ポイント）となり、非製造業は「増加」17.5%（同▲3.6ポイント）、「変わらない」30.9%（同+0.7ポイント）、「減少」15.5%（同+3.9ポイント）、「例年ない」36.1%（同▲1.1ポイント）となった。

製造業は「増加」が「減少」を14.9ポイント上回ったのに対し、非製造業は「増加」が「減少」を上回ったものの2.0ポイントと小幅なものにとどまり、企業の採用意欲は非製造業に比べ製造業で高いものとなっている。

● 採用計画人数の前年度比増減



✓ 採用計画人数が増加した理由

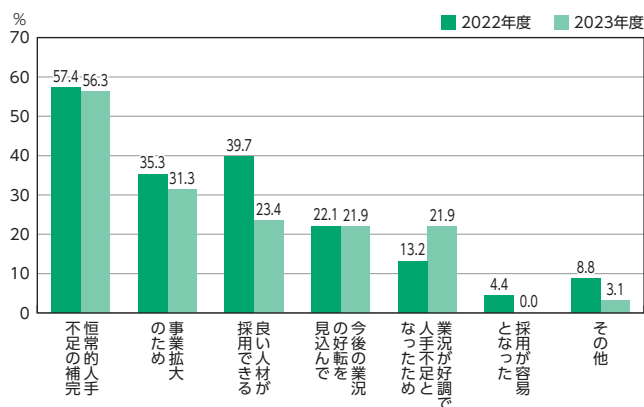
新卒者の採用計画人数が「増加」した企業においてその理由は（複数回答）、「恒常的人手不足の補完」が56.3%（前年比▲1.1ポイント）で最も多く、以下「事業拡大のため」31.3%（同▲4.0ポイント）、「良い人材が採用できる」23.4%（同▲16.3ポイント）、「今後の業況の好転を見込んで」21.9%（同▲0.2ポイント）、「業況が好調で人手不足となったため」21.9%（同+8.7ポイント）と続いた。

「業況が好調で人手不足となったため」を挙げる企

は厳しいものとなっている

業が前年に比べ増えており、経済活動の回復に伴い人手が不足するところが増えているためとみられる。

●採用計画人数が増加した理由

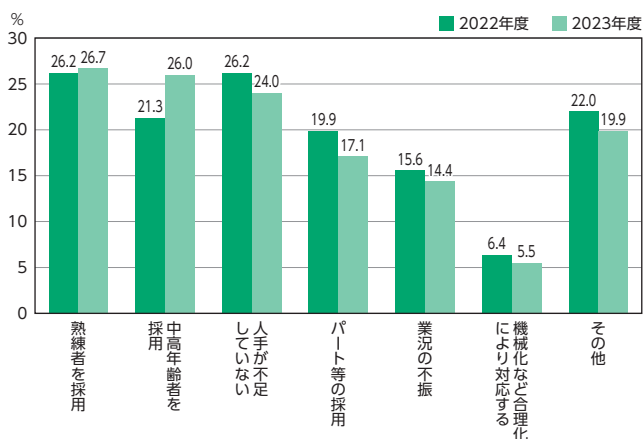


☑採用計画人数が減少した理由

新卒者の採用計画人数が「減少または例年ない」理由は（複数回答）、「熟練者を採用」が26.7%（前年比+0.5ポイント）で最も多く、以下「中高年齢者を採用」26.0%（同+4.7ポイント）、「人手が不足していない」24.0%（同▲2.2ポイント）、「パート等の採用」17.1%（同▲2.8ポイント）、「業況の不振」14.4%（同▲1.2ポイント）、「機械化など合理化により対応する」5.5%（同▲0.9ポイント）と続いた。

「熟練者を採用」や「中高年齢者を採用」が前年より増加しており、高い専門性や経験豊かな知識をもった人材の中途採用を、採用が難しくなっている新卒者に替えて計画する企業が増えている。

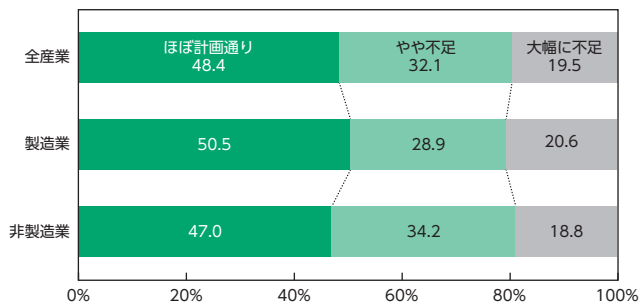
●採用計画人数が減少した理由



☑計画に対する採用の実績

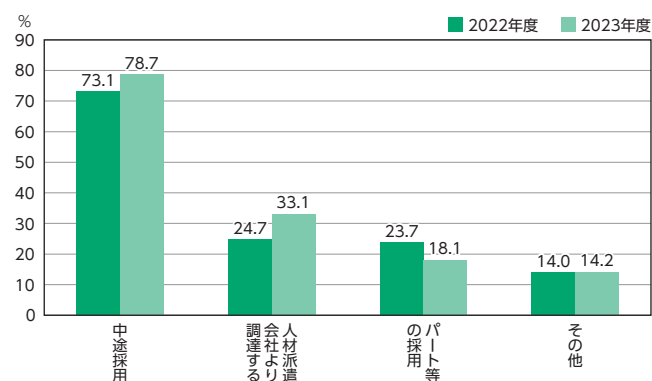
新卒者の採用計画に対する実績は「ほぼ計画通り」が48.4%（前年比▲12.4ポイント）、「やや不足」が32.1%（同+4.7ポイント）、「大幅に不足」が19.5%（同+7.7ポイント）となった。「ほぼ計画通り」採用できたとする企業は前年より大幅に減少し、5割を下回る結果となった。「新卒者を採用したくても応募者が少ない」と採用に苦慮する県内中小企業の声は多く、企業の採用環境は厳しいものとなっている。

●計画に対する採用の実績



採用が計画に満たない分の対応策は「中途採用」が最も多く78.7%（前年比+5.6ポイント）、以下「人材派遣会社より調達する」33.1%（同+8.4ポイント）、「パート等の採用」18.1%（同▲5.6ポイント）の順となった。「中途採用」や「人材派遣会社より調達する」ことで不足する新卒者を補うところが前年より増えている。（辻 和）

●採用計画に満たない分の対応策



2023年4月実施。対象企業数1,023社、回答企業数331社、回答率32.4%。